

令和2年度 沖縄観光国際化ビッグバン事業
「韓国市場向け発地パンフレット(仮称)」制作業務
企画コンペティション応募要綱

1. 趣旨

この要綱は、沖縄県から委託を受け一般財団法人沖縄観光コンベンション(以下「OCVB」という)が実施する令和2年度沖縄観光国際化ビッグバン事業「韓国市場向け発地パンフレット(仮称)」制作業務に関わる業務について、企画コンペティションを行うための必要な事項を定める。

2. 委託業務の概要

- (1) 業 務 名:令和2年度 沖縄観光国際化ビッグバン事業
「韓国市場向け発地パンフレット(仮称)」制作業務
- (2) 契 約 期 間:契約締結の日から令和3年2月26日(金)まで
- (3) 業 務 概 要:別添「企画コンペティション仕様書」を参照
- (4) 委託予算規模:3,000,000円以内(消費税及び地方消費税を含む)
- (5) 委託の内容、期間、条件、およびその他事項については、仕様書に定めたとおりとする。

3. 参加資格

企画提案の参加資格は、次の要件全てを満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令16号)第167条の4第1項の規定に該当しないこと。
- (2) 役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
 - ① 破産者で復権を得ない者。
 - ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員若しくは暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者(以下「暴力団の構成員等」と略記)
- (3) 暴力団の構成員等の統制の下にある者でないこと。
- (4) 過去に官公庁及び関係団体から受託した事業の実績(沖縄県内または他都道府県)を有すること。
- (5) 本業務を運営するにあたって、必要に応じ事務局と速やかに連携を行うなど、業務を円滑に履行することができる体制が整備されていること。
- (6) 本業務に企画提案するにあたっては次の事項に留意すること。
 - ① 複数の企業等でコンソーシアムを構成し、応募する場合は、幹事企業を選定すること。
 - ② 1社(もしくは、コンソーシアム)につき1提案の応募とすること。
 - ③ 1つの企業が複数のコンソーシアムを通じて2企画以上提案する事はできないものとする。
 - ④ 県外企業が受託する場合は、OCVBとの連絡が密に取れる体制を取ること。
- (7) 沖縄県より指名停止措置を受けていないこと。

4. 手続き及びスケジュール

(1) 企画参加申込

提出期限:令和2年10月23日(金)12時00分(正午)まで ※時間厳守

提出方法:所定の様式(様式1)に必要な事項を記入の上、原本を郵送または持参にて提出。

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831-1 沖縄産業支援センター2階

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 誘客事業部 海外プロモーション課

「韓国市場向け発地パンフレット(仮称)」制作業務 企画提案審査会 事務局 宛

(2) 応募に係る質問受付および回答

質問受付期限:令和2年10月27日(火) 12時00分(正午)まで ※時間厳守

提出方法:所定の様式(様式3)に記載の上、E-mail での受付とし電話等その他の方法では受け付けない。回答は参加申込者全員へ E-mail を送付する。

(3) 応募書類の提出方法及び提出期限

提出方法:「7. 応募書類等」に定める全ての書類を郵送(簡易書留)または持参にて提出。

提出期限:令和2年11月10日(火) 12時00分(正午)まで ※時間厳守

(4) 疑義

期限までに提出のあった企画提案書について、後日 OCVB より疑義照会を行う事がある。

(5) 応募書類の審査及び結果の通知

「6. 審査」にて定めるとおり。

(6) 契約の締結

契約予定事業者選定後は、OCVB が作成した別添『企画コンペ仕様書』及び当該事業者が提出した企画提案書と予算見積書の内容に基づき、双方協議の上で「委託仕様書」と「委託額」を決定し、契約を締結する。ただし、OCVB と契約予定事業者が委託契約に必要な協議で合意に至らなかった場合は、次順位以降の事業者を繰り上げて協議の上、契約を行うものとする。

5. 再委託

本事業を実施するにあたっては、OCVB の承認なくして、委託業務の全部または一部を第三者に委託(以下「再委託という。」)してはならない。この場合の再委託者の資格については、本要綱「3. 参加資格」の規定を準用するものとする。

(1) 一括再委託の禁止等

本事業を実施するにあたっては、契約の全部の履行を一括または分割して第三者に委託し、または請負わせることができない。また、以下の業務については、その履行を第三者に委任し、または請負わせることができない。

ただし、これにより難い特別な事情があるものとしてあらかじめ OCVB が書面で認める場合は、これと異なる取扱いをすることがある。

① 契約金額の50%を超える業務

② デザイン・レイアウト企画提案及び修正、印刷製本業務などの統轄的かつ根幹的な業務

(2) 再委託の相手方の制限

本委託業務の企画提案参加者であった者に契約の履行を委任し、または請負わせることはできない。また、この場合の再委託者の資格については、本要綱「3. 参加資格」の規定を準用するものとする。

(3) 再委託の範囲及び再委託の承認

本委託契約の履行に当たり、委託先が第三者に委任し、又は請負わせることのできる業務等の範囲は以下のとおりとする。

① 写真素材撮影業務

② 翻訳業務

(4) 契約の一部を第三者に委任し、又は請負わせようとするときは、あらかじめ OCVB の承認を得なければならない。

6. 審査

(1) 応募書類の審査

① 一次審査は応募者数が多い場合、企画コンペ選定委員会による書類選考にて一次選考を実施する。上位3社を上限に選出する。なお、受託者の選定は非公開で行われ、審査の経過等、審査に関する問い合わせには一切応じない。

- ② 一次審査で選出された企業又は団体を対象に、プレゼンテーションに基づく二次審査を行い、委託候補社を選定する。なお、プレゼンテーションに関しては、1社当たり25分とし(プレゼン15分、質疑応答10分)、説明者は2名以内とする。
- ③ 審査にあたっては、企画審査基準に基づき慎重に審査する。
- (2) 審査スケジュール
- ① 一次審査会(書類審査):令和2年11月16日(月)14時00分 (予定)
- ② 二次審査会(プレゼンテーション):令和2年11月20日(金)14時00分 (予定)
- ※一次審査会通過者のみ。二次審査会場:沖縄産業支援センター(予定)。尚、コロナ感染症の状況によって、スケジュールが変更する可能性あり。
- (3) 審査基準
- 提出された企画提案書、予算見積書等の応募書類に対し、別添『企画コンペ仕様書』に示す要件の表現方法及び独自提案の優位性について、以下の観点から総合的に判断する。
- ① 提案内容は、仕様書の委託内容を網羅しているか。
 - ② 韓国市場のターゲット層に訴求する表紙コンセプト、及びタイトルになっているか。
 - ③ 韓国市場のターゲット層に合わせたコンテンツ選定、校正、ページレイアウトになっているか。
 - ④ 沖縄の魅力が世界に発信できる写真の確保が可能な体制の下、適切に沖縄本島及び離島の様々なスポットの魅力が提案されているか。
 - ⑤ 実施内容及びスケジュールを踏まえた実施体制になっているか。
 - ⑥ 翻訳及び確認修正は2名以上(翻訳は日本語能力・専門性の高いネイティブ翻訳者が行う)の体制になっているか。
 - ⑦ 本業務と類似又は同規模の事業を実施した実績を有しているか。
 - ⑧ 企画提案の根拠及び規格の実現性があるか。
 - ⑨ 見積額が予算の範囲内であり、かつ明瞭、適切であるか。
- (4) 審査結果の通知
- 最終審査結果については、令和2年11月25日(水)までに発表するものとする。

7. 応募書類等

応募に際し提出する書類は以下の通りとする。

(1)～(5)については、会社名、個人名が記載されているものをクリップ止めしたものを7部提出すること。

(1) 会社概要(様式4)

コンソーシアム等、複数の企業により構成される場合、構成企業全ての会社概要を提出すること。

※会社概要資料(パンフレット)等の添付は1部のみでよい。

(2) 類似案件の実績表(様式4)

構成企業別に過去5年以内に行われた全ての類似案件実績を示すこと。

(3) 企画提案書・提案概要書

別添『企画コンペティション仕様書』に基づき「企画提案書」及び「提案概要書」を提出すること。別添『企画コンペティション仕様書』は、本業務の実施内容の目安を示すものであるから、参加申込者は要求された仕様の実現方法及び独自の提案内容をわかりやすく提示すること。「企画提案書」サイズはA4横置き・長辺綴じ・両面印刷の場合は縦開きとし、明瞭簡潔に示すこと(※下図参照)。尚、企画提案書は表紙・目次・見積を除く両面印刷20枚以内にまとめること。また、A4版1枚にまとめた「提案概要書」を別途添付し、企画提案の概要を明瞭簡潔に示すこと。

※綴じ方例



※提出する全ての書類は2穴パンチをあげ、カバーはつけないこと。

(4) 実施体制・実施スケジュール

当該業務に係る「実施体制」及び「実施スケジュール」を提出すること。

実施体制について、アドバイザー及び翻訳担当者の経歴もしくは実績を記載すること。

(5) 予算見積書

委託業務に係る広報宣伝費、人件費等について、所要経費を見積もること。金額の単位は円とする。合計金額には消費税(10%)を含むものとする。また、委託業務の総経費に係る消費税については1円未満の端数がある場合切り捨てて計算することとする。※企画費・人件費など、自社内の経費として、外注先との領収書等が発生しないものについては、精算の際、原則として見積時の積算を超えることは出来ないものとする。

※(1)～(5)の提出書類は、原本の提出と併せて電子データでの提出を行うこと。

様式の指定されているものに関しては規定のデータ形式を使用し、指定のないもの(企画書、実施体制、スケジュール、見積書等)はPDFデータでの提出とする。

※提出先メールアドレス:ocvb_korea@ocvb.or.jp

※提出期限:令和2年11月10日(火) 12時00分(正午)まで ※時間厳守

(6) 束見本

構成デザイン案を反映し、実際の製本時の厚さと紙質で作成し、1部提出すること。施設の紹介ページなど、重複するページは構成デザインを省略し、白紙で制作できるものとする。

(7) 辞退申請書(様式5)

企画参加申込書(様式2)を提出後、諸般の事情により企画書の提出を辞退する場合は、企画書提出期限日までに辞退申請書を提出すること。

8. その他留意事項

(1) 応募書類の作成等に関する費用は、申請者の負担とする。

(2) 応募書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする

(3) 応募書類に不備・不足がある場合、審査の時の減点対象となる。

(4) 応募書類の提出後は、記載された内容の変更は認めない。

(5) 提出された応募書類は、返却しない。

(6) 最終審査の審査内容及び経過については、公表しない。

(7) 成果物、本委託業務にて撮影または購入した写真等の著作権及び使用権は OCVB に帰属する。

(8) OCVB は受託者の承諾なしに、写真などを加工・編集出来るものとする。

(9) 本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理する。

(10) 本事業に係る経理について、報告書及び証憑類は一般事業と区別して整理保存し、事業年度終了後5年間(令和3年4月～令和8年3月末迄)保存することを義務とする。

※証憑類の原本は、委託事業者が保管し、原本のコピーを OCVB へ提出すること。

(11) OCVB は、契約後、委託事業者が本要綱の規定に違反したとき、申請書等の提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき、もしくは OCVB が求める報告書・証憑類・成果物等を提出しないときは、委託料の全額または一部を返還させることができる。

9. 問い合わせ先

一般財団法人 沖縄観光コンベンションビューロー

誘客事業部 海外プロモーション課 ジャン、城間

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター2F

TEL:098-859-6127 FAX:098-859-6222 E-mail:ocvb_korea@ocvb.or.jp